チャンネル設定の確認、切替方法

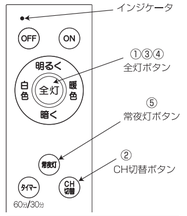
2台目をご使用の場合などはチャンネルの設定を変更してください。
（出荷時は、チャンネル１に設定しています。）

【準備】チャンネルを変更したい照明器具以外は、壁スイッチ（主電源）をOFFにする。

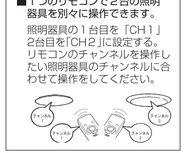
【リモコン確認】
CH切替　ボタンを短押しすると、インジケータの点滅回数で現在のチャンネルを確認できます。
（CH１：１回点滅　CH２：２回点滅）

【リモコン操作】
① 全灯　ボタンを短押しして、全灯状態にする。
② CH切替　ボタン を長押し（約３秒）して、設定したいチャンネル（CH１、またはCH２）を選択する。チャンネルが切り替わると、インジケータが点滅します。（CH１：１回点滅　CH２：２回点滅）
③ 全灯　ボタンを長押し（約３秒）する。（確認音「ピービピビ」が照明器具から鳴ります）
④ 約５秒以内にもう一度 全灯 ボタンを短押しする。（確認音「ピービー」が照明器具から鳴ります）
※「ピー」のエラー音がした場合、最初から操作をやり直してください。
⑤ 常夜灯　ボタンを押して操作できれば設定完了です。

注意事項
・リモコンを照明器具に向けて設定してください。
・ボタンは指先で押してください。複数のボタンを同時に押すと設定できません。
・確認音が聞こえにくい場合は、カバーを外して設定をお試しください。
・乾電池を抜くとリモコンのチャンネルは工場出荷時の初期設定（CH１）に戻ります。



■１つのリモコンで２台の照明器具を別々に操作できます。
照明器具の１台目を「CH１」２台目を「CH２」に設定する。リモコンのチャンネルを操作したい照明器具のチャンネルに合わせて操作をしてください。

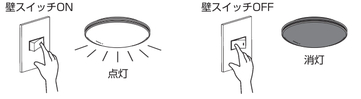


壁スイッチコントロール機能

壁スイッチで照明器具を操作できます。

点灯・消灯する

壁スイッチON　　壁スイッチOFF

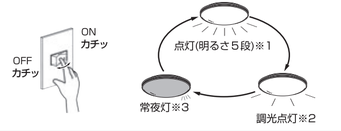


消灯時に記憶した点灯状態でスタートします。

消灯する直前の点灯状態を記憶して消灯します。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約１秒以内)OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。



※１）消灯、または常夜灯にする直前の点灯モード(色)
※２）消灯、または常夜灯にする直前の点灯モード(色)と明るさ(明るさが５段の場合は３段)
※３）最後に使用していた明るさ

注意事項
・リモコンで消灯させた状態で壁スイッチをOFFにすると、次に壁スイッチをONした時は消灯状態となります。
・壁スイッチでは点灯モード(色)を切り替えできません。

停電復帰機能

停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。

【例１】明るさ５段 → 停電 → 消灯 → 復帰 → 明るさ５段

【例２】リモコン消灯 → 停電 → 消灯 → 復帰 → リモコン消灯

注意事項
・落雷などによる短い停電（約１秒以内）が発生した場合、点灯状態が切り替わることがあります。

HotaluX LED照明器具 保証書

※保証内容については裏面をご覧ください。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう、領収書や販売証明書等と一緒に大切に保管してください。
☆印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。
形名は、器具本体に貼られた銘板ラベルをご確認いただき、記入してください。

持込修理

形名			
保証期間	LED光源、LED電源	5年間	☆お買い上げ日　年　月　日から
	その他（本体、リモコン、カバーなど）	1年間	
☆お客様	ご住所	〒	
	お名前	ふりがな　様	
	電話番号	（　　）	
☆販売店			

見本

⚠ 安全に関するご注意

明るく安全に使用していただくため、以下の項目にご注意願います。

- 照明器具には耐用年限があります。
- 設置して８～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
- １年に１回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(右表)

安全チェックシート　１年に１回は「安全チェックシート」により、自主点検してください。
●安全のために１年に１回は点検をおすすめいたします。
●下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に○印を記入し、処置手順に従ってください。
下記点検項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカー等の専門家にご相談ください。

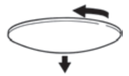
安全点検項目	点検結果・点検年月	処置手順
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印がある場合は、危険な状態になっています。事故防止のため、直ちに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。
2. プラグ、コード、又は本体を動かすと点滅する。		
3. プラグ、コードなどが異常に熱い。		
4. こげくさい臭いがする。		
5. 点灯時にブレーカーが動作することがある。		
6. コード、ソケット及び配線器具に傷み、ひび割れ、又は変形がある。		
7. 購入後、15年以上経過している。		
8. 購入後、10年以上経過している。		
9. 点灯するまで時間がかかる。※		○印がある場合は、危険な状態になっていることがあります。事故防止のため、速やかに新しい器具にお取り替えください。※ランプ使用器具の場合は、新しい適合ランプに交換してください。
10. 極端に明るさが低下している。※		
11. ちらつきが頻繁に生じる。※		
12. カバー、パネルなどに変色、変形、ひび割れなどがある。		
13. 塗装面にふくれ又はひび割れがある、もしくはさびが出ている。		
14. 器具取り付け部及びランプ取り付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。※		
15. 点灯しているLEDの色味が変化してきた。※		
16. 調光、調色、センサー等の機能が効かない。		
17. 照明器具の近傍に燃えやすいものがある。		○印がある場合は直ちに取り除いてください。

照明器具の取り外し方法

必ず主電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

①カバーの外しかた
カバーを左(反時計回り)に回してください。

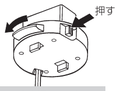
カバーは無理にはずさないでください。カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。



②電源の外しかた
右図のようにコネクタの★部分を押しながらコネクタを引き抜いてください。

③本体の外しかた
本体を押さえながら本体中央アダプタのレバーを矢印方向につまんでください。

④アダプタの外しかた
アダプタの赤いボタンを押しながら左(反時計回り)に回してください。



注意事項　ボタンを押さずに回すと配線器具が破損します。

定　　格

畳数	形名	定格電圧	定格周波数	定格消費電力 ※各点灯モード(色)の明るさ５段時
～6畳用	HLDC06＊＊＊ SLDC06＊＊＊	AC100V	50Hz／60Hz	28W ナチュラル（アクティブ　約23W　リラックス　約12W）
～8畳用	HLDC08＊＊＊ SLDC08＊＊＊	AC100V	50Hz／60Hz	32W ナチュラル（アクティブ　約27W　リラックス　約14W）
～12畳用	HLDC12＊＊＊ SLDC12＊＊＊	AC100V	50Hz／60Hz	39W ナチュラル（アクティブ　約33W　リラックス　約17W）
～14畳用	HLDC14＊＊＊	AC100V	50Hz／60Hz	42W ナチュラル（アクティブ　約35W　リラックス　約18W）

●LED照明器具の光源の光束維持時間は、40,000時間です。
光源の光束維持時間とは点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。※40,000時間は、照明器具の耐用年限を保証するものではありません。
●常夜灯点灯時、リモコンOFF 時の消費電力は１W 以下となります。

お手入れのしかた

安全のため、必ず主電源を切ってしばらくしてから行ってください。
点灯中・消灯直後はＬＥＤ光源や本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。

・明るく安全に使用していただくため、定期的(６ヶ月に１回程度)に清掃してください。
・ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。外郭強度の低下、変質、変色、故障の原因になります。
・照明器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にしないでください。
・リモコン送信部は定期的にお手入れをしてください。汚れが付着すると、リモコンが効きにくくなります。
・汚れを取るときは中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞って拭き取り、乾いたら柔らかい布で仕上げてください。

故障？と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われる場合は、主電源を切り、お近くの弊社製品取扱店やお客様相談室にご相談ください。
(器具の形名(器具本体の器具ラベルに表示)と、お買い求め時期をお知らせください。)

症状	主な原因	処置方法
点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない。	「3.電源を接続する」を参照。(２ページ)
	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	停電復帰機能が動作している。	壁スイッチコントロール機能を使用するか、(５ページ)リモコンのボタンを操作して点灯してください。(３ページ)
・リモコンで操作できない ・スリープタイマーを設定できない	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	リモコンの信号が照明器具に届いていない。	リモコンは信号の届く範囲で、照明器具に向けて操作してください。
	リモコンの乾電池の残量が少なくなっている。	新しい乾電池に交換してください。(２本)
	リモコンの乾電池の向き(+,−)が間違っている。電池ケースのバネが曲がっている。	「乾電池の入れかた」を参照。(１ページ)
	リモコンの乾電池に充電式の電池を使用している。	新しい乾電池に交換してください。(２本)
	リモコンと器具本体のチャンネルが合っていない。	チャンネル設定方法を参照。(５ページ)
	他の家電製品(液晶テレビ)などからのノイズがリモコン信号に干渉している。	他の家電製品(液晶テレビ)などの電源を切ってください。
	チャンネル２でご使用時、リモコンの乾電池を抜いた、交換した。	乾電池を抜くとリモコンのチャンネルは工場出荷時の初期設定（CH１）に戻ります。
勝手に消灯する	「スリープタイマー」を設定している。	スリープタイマーの設定を解除してください。(４ページ)
・チャンネルの設定ができない	確認音が聞こえない。	照明器具から確認音が鳴ります。聞こえない場合はカバーを外して設定をお試しください。
	リモコンの複数のボタンを同時に押している。	指先でボタンを正しく押してください。
	リモコンのボタン操作(長押し・短押し)が正しく操作できていない。	チャンネル設定の手順に沿って正しく操作してください。(５ページ)

株式会社ホタルクス　〒105-0014 東京都港区芝一丁目11番11号　住友不動産芝ビル　www.hotalux.com

製品・お取り扱いなどのご相談　受付時間 平日 9:00~12:00 13:00~17:30
お客様相談室　0120-52-3205　FAX. 0748-61-2330
（土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く）

修理・アフターサービスのお問い合わせ　受付時間 平日 9:00~17:30
修理受付センター　0120-334-031　☎0748-61-2361（フリーダイヤルが利用できない場合）
（土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く）

HotaluX 照明器具
LEDシーリングライト

372−644　5C400Tトリセツ3 N-4223　③

●このたびは弊社製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取り付け工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。

保証書添付　保存用　一般住宅用　**取扱説明書**

禁止マーク　してはいけない内容です　／　指示マーク　必ずする内容です

安全上の注意

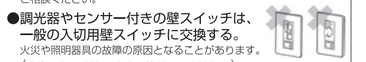
お使いになるとき、人への危険や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。
この「安全上の注意」をよく必ず読みの上、必ずお守りください。

⚠ 警告　誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性がある内容です。

必ずする
●照明器具の取り付け、取り外しは、取扱説明書に従い確実に行う。
●お手入れの際、主電源を切る。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。

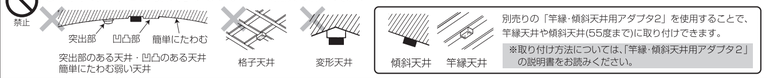
禁止
●布や紙など燃えやすいものを器具にかぶせない。
●照明器具の隙間に金属類や燃えやすいものを入れない。
火災・感電の原因となることがあります。
●本照明器具に、他のアダプタを使用しない。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。
付属アダプタは本照明器具専用になります。
●付属のアダプタを他の器具に使用しない。

必ずする
●交流100Vで使用する。
指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
●異常を感じたら、速やかに主電源を切る。
異常状態がおさまったことを確認して販売店またはお客様相談室にご相談ください。
●調光器やセンサー付きの壁スイッチは、一般の入切用壁スイッチに交換する。
火災や照明器具の故障の原因となることがあります。
（交換工事は、電気工事店に依頼してください。資格が必要です。）



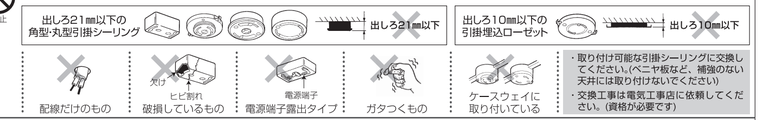
分解禁止
●照明器具の改造や部品交換をしない。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。

禁止
●下図の天井には取り付けない。　照明器具の落下の原因となります。



別売りの「竿縁・傾斜天井用アダプタ２」を使用することで、竿縁天井や傾斜天井(55度まで)に取り付けできます。
※取り付け方法については、「竿縁・傾斜天井用アダプタ２」の説明書をお読みください。

禁止
●下図の配線器具には取り付けない。　照明器具の落下・感電・火災の原因となります。



・取り付け可能な引掛シーリングに交換してください。(ベニヤ板など、補強のない天井には取り付けないでください)
・交換工事は電気工事店に依頼してください。(資格が必要です)

⚠ 注意　誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性がある内容です。

必ずする
●照明器具には耐用年限があります。
設置して８～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
●１年に１回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。

接触禁止
●点灯中や消灯直後は本体に触らない。
やけどの原因となることがあります。
●破損したカバーは直接手で触らない。
ケガの原因となることがあります。

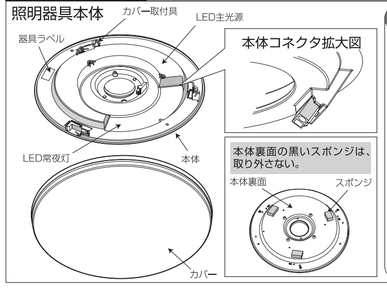
禁止
●暖房器具の真上など、温度の高い場所で使用しない。
火災の原因となることがあります。
(この製品は、5℃～35℃の温度範囲で使用してください。)
●LED光源を直視しない。
目の痛みの原因となることがあります。

水ぬれ禁止
●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない。
●お手入れの際、水洗いしない。
この製品は非防水のため、火災や感電の原因となることがあります。

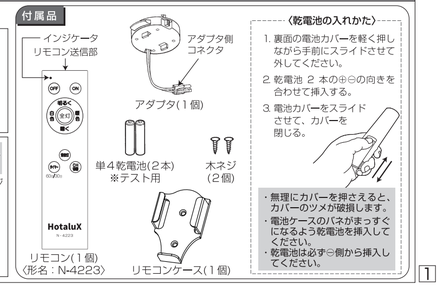
各部の名称

一部省略抽象化した共通部品図です。機種によってカバー形状などが異なります。

照明器具本体



付属品



〈乾電池の入れかた〉
1. 裏面の電池カバーを軽く押しながら手前にスライドさせて外してください。
2. 乾電池 2 本の⊖⊖の向きを合わせて挿入する。
3. 電池カバーをスライドさせて、カバーを閉じる。

・無理にカバーを押さえると、カバーのツメが破損します。
・電池ケースのバネがまっすぐになるよう乾電池を挿入してください。
・乾電池は必ず⊖側から挿入してください。

照明器具の取り付け方法

感電等の事故防止のため、必ず主電源を切って行ってください。

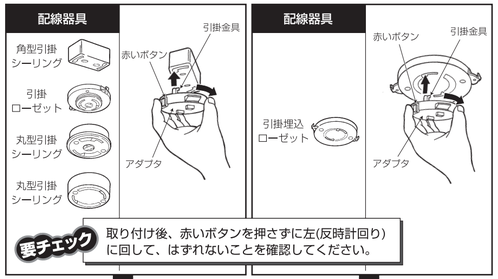
1 天井の配線器具を確認し アダプタを取り付ける

①右図の配線器具であれば取り付け可能です。ガタつきや破損がないこと、既設照明器具の付属品などが取りつっていないことを確認する。

②アダプタの引掛金具を配線器具に挿入し、右(時計回り)にカチッと音がするまで回す。

③右図の要チェック内容を確認する。

⚠警告	取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり	



2 本体を取り付ける

配線器具の形状によって、取り付け方法が異なります。

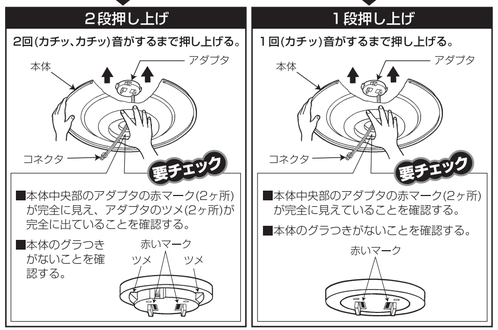
①コネクタを本体中央の丸穴に通して、アダプタに本体の穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

本体裏面の黒いスポンジは取り外さない。本体が回転し、固定できなくなります。

②右図の要チェック内容を確認する。

③本体のグラつきがないことを確認する。これで本体の取り付けは完了です。

⚠警告	取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり	

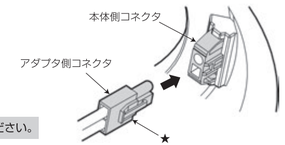


3 電源を接続する

①アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。

②★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタの線を引っ張り、抜けないことを確認する。

※コネクタには方向があります。コネクタの◯と□の向きを確認して差し込んでください。

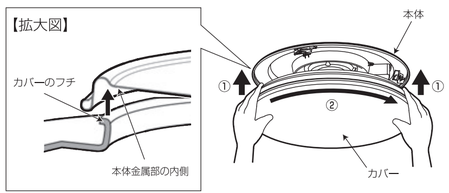


4 カバーを取り付ける

※カバーを取り付けずにご使用にならないでください。

①カバーを水平に持ち上げて、カバーのフチを本体金属部の内側にはめる。

②カバーを本体に押し当てたまま、しっかりと右に回して（カバーが回らなくなるまで）取付具のロック（カバー落下防止）が掛かれば、取り付け完了です。



要チェック

- ●カバーをゆっくり右に回すと、取付具にコツンと当たりますが、さらに右に回してください。
- ●取り付け後、カバーを軽く左に回して、簡単に外れないことを確認してください。
- ●事前に本体を床において練習いただくと、感覚が分かりスムーズに取り付けできます。

⚠警告	取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。カバーは無理に取り付けないでください。割れ・落下などによるけがの原因となります。
落下のおそれあり	

リモコンの操作方法

■必ず照明器具のチャンネルと合わせてご使用ください。 ■壁スイッチ(主電源)がOFFの場合、リモコンでの操作はできません。ONにしてから、リモコンで操作を行なってください。 ■確認音は照明器具から鳴ります。

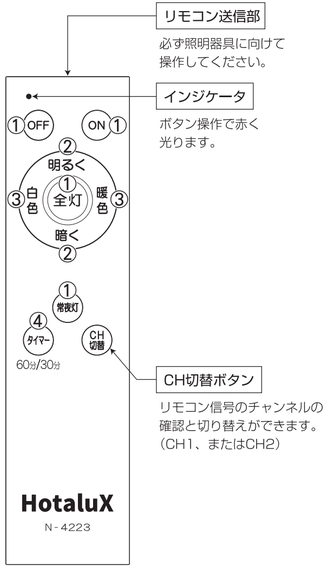
① 点灯、消灯ボタン(ON/OFF)

■ **ON** ボタンを押すと、消灯または常夜灯にする直前の点灯モード(色)と明るさで点灯します。

■ **OFF** ボタンを押すと、光源が消灯します。

■ **全灯** ボタンを押すと、LED主光源(昼白色の5段(100%))が点灯します。

■ **常夜灯** ボタンを押すと、常夜灯(最後に使用していた明るさ)が点灯します。



② 調光ボタン(明るく/暗く) お好みの明るさに調光できます。

LED主光源「5段階」

■ 短押しすると1段ずつ明るさが調光します。(確認音が鳴ります。)

5段 ↔ 4段 ↔ 3段 ↔ 2段 ↔ 1段
"ピピッ" "ピピッ"

LED常夜灯「3段階」

■ 短押しすると1段ずつ明るさが調光します。(確認音が鳴ります。)

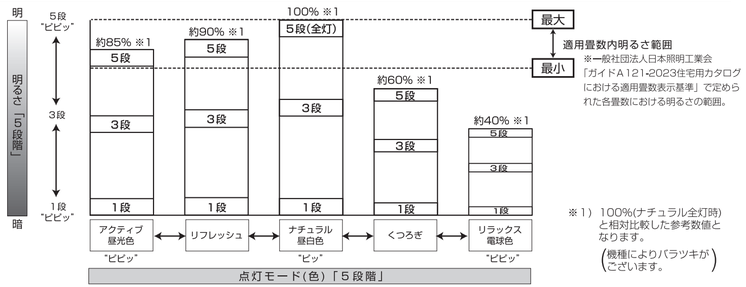
3段 ↔ 2段 ↔ 1段
"ピピッ" "ピピッ"

③ 調色ボタン(白色/暖色) お好みの点灯モード(色)「5段階」に切り替えができます。

■ 短押しすると1段ずつ点灯モード(色)が切り替わります。(確認音が鳴ります。)

アクティブ昼光色 ⇄(白色ボタン/暖色ボタン) リフレッシュ ⇄(白色ボタン/暖色ボタン) ナチュラル昼白色 ⇄(白色ボタン/暖色ボタン) くつろぎ ⇄(白色ボタン/暖色ボタン) リラックス電球色
"ピピッ" "ピッ" "ピピッ"

各点灯モード(色)の明るさイメージ



※1）100%(ナチュラル全灯時)と相対比較した参考数値となります。
(機種によりバラツキがございます。)

④ スリープタイマー(60分/30分)ボタン 消灯タイマーを設定できます。

■スリープタイマー（LED主光源または常夜灯の消灯タイマーを設定できます。）
短押しすると、60分または30分後に自動で消灯します。

- **60分** ボタンを1回押す(確認音「ピッ」)
- **30分** ボタンを3秒以内に続けて2回押す(確認音「ピッピッ」)
- **解除** タイマーが設定された状態でボタンを1回押す(確認音「ピーッ」)
  ※タイマーボタン以外のボタンを押してもタイマーは解除されません。

使用上に関するお知らせ

■精密機器のため、落下などの衝撃を加えないでください。
■長期外出時は、節電のために壁スイッチをOFFにしてください。
■リモコンは、温度の高いところ、湿気の多いところで使用しないでください。
■水、コーヒー、ジュースなどの液体をかけないでください。故障の原因となります。
■乾電池の寿命の目安(1日10回使用の場合):マンガン電池(約6ヶ月)
■付属の乾電池はテスト用です。新しい乾電池に交換してください。
■充電式電池は使用しないでください。
■乾電池は、＋・－の極性を正しく入れてください。
■長期間リモコンを使用しない場合、乾電池を外してください。乾電池の液漏れによる故障の原因となります。
■未使用の乾電池と使用した乾電池、種類の異なる電池を混用しないでください。
乾電池の液漏れによる故障の原因となります。
■LED光源は、お客様自身での交換はできません。
■天井取付面の構造や材質により、取付面が変色などを起こす場合があります。
■防虫機能は虫の侵入を完全に防止するものではありません。

異常や故障ではありません

■点灯中や消灯後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」、「ポッ・ポッ」という「きしみ音」や「摩擦音」が生じることがあります。
■照明器具の近くでラジオやテレビ、リモコンなどの電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても動作しない場合があります。
■壁スイッチで電源を切った場合や停電の場合は、リモコンで操作しても動作しません。
■リモコンは信号が届く範囲内で、照明器具に向けて操作してください。
(しゃへい物がある場合やリモコンを壁に取り付けた状態で、リモコン操作を行うと、動作しない場合があります。)
■天井や壁、床の材質によってはリモコンが反応しにくい場合があります。
■3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見えることがあります。
■LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品、同一適用畳数商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
■チャンネル設定時などの確認音は、照明器具から鳴るため、ご使用環境などによっては聞こえにくい場合がございます。

保証について（持込修理）

1：保証期間は、商品お買い上げ日から、LED光源及びLED電源は5年間、その他（本体、リモコン、カバーなど）は1年間です。
2：保証の例外について
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・機能に影響を与えない変色等の劣化は対象外とさせて頂きます。
・乾電池等の消耗品は、対象外とさせて頂きます。
・光束維持時間(光束維持率70%)は、製品の耐用年限を保証するものではありません。
3：取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせて頂きます。
(1)無料修理をご依頼になる場合には商品に本書を添えて頂き、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(2)ご転居またはご贈答品等で、お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、修理受付センターに相談ください。
4：保証期間内でも次の場合には、有料とさせて頂きます。
(1)使用上の誤り、あるいは改造や分解、不当な修理による故障および損傷。
(2)お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(3)火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障および損傷。
(4)一般住宅用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障および損傷。
(5)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(6)保証書のご提示がない場合。
(7)施工上の不備に起因する故障および損傷。
(8)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障および損傷。
(9)日本国内以外での使用による故障および損傷。
This warranty is valid only in Japan
(10)商品の引き取りで修理を行った場合の引き取り料については、お客様の負担となります。
5：保証期間を過ぎている場合、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させて頂きます。
6：補修用部品の最低保有期間
(1)弊社は照明器具の製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品で、同等機能を有する代替部品も含みます。
(2)修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせて頂きます。
(3)修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用する事があります。
7：照明器具には耐用年限があります。
一般的な使用状態で、照明器具の適正交換時期は、8年から10年です。
8：この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。
その際は、器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

(個人情報の取り扱いについて)
1：保証書にご記入頂いた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。
2：上記利用目的のために、当社が業務を委託する事業者に対し、必要なお客様の個人情報を開示する場合がございますが、この場合、当該事業者に対して当該個人情報の厳重な管理を求め、上記利用目的以外での使用を行わせないように致しますので、ご了承ください。